

# 例会報告

第2720回例会報告議事録

日時 令和5年8月22日(火曜日)

場所 ハート柏迎賓館

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「それでこそロータリー」

ゲスト：我孫子中学校教諭 金屋秀利様

ビジター：なし

S.A.A.：村越会員

## 会長挨拶

倉持会長



先週はお盆休みで休会

### 8日 クラブ協議会

内容はクラブ現状を知り、今後の目標をたてる クラブ戦略計画について4つのグループに分かれディスカッションを行いました。

ファシリテーターをお引き受けいただきました皆様ありがとうございました。

また、早々に内容を取り纏めていただき感謝しております。委員会で改めて内容を共有しクラブの目標を策定したいと考えております。

### 8日 柏南クラブの納涼例会に参加

私は初めて参加させていただきましたが、クラブ同士の交流、クラブの垣根を越えた親睦はあまり機会がないのでとても楽しい時間を過ごさせていただきました。

また今週25日は柏西クラブさんの納涼例会に関根幹事と参加してきます。

最後にLINEでもお知らせしましたが、我孫子クラブ創立会員であられました井上先生がご逝去されました。ご生前長きにわたり教育、また奉仕活動をされていたことに敬意を表し、井上先生が安らかに眠られることをお祈りいたします。

## 職場体験学習について

我孫子中学校教諭 金屋秀利様



### 令和5年度2学年職場体験実施計画

- 1.目的  
・働くことの充実感や厳しさを体験させることで、働くことの意義や目的を考えさせ、将来の夢や希望の実に対する学習を深めさせる。  
・働く人々との触れ合いを通して、社会人としての責任やマナーを身につけさせ、またコミュニケーションの能力を育てる。
- 2.実施日 令和5年10月25日(水)・26日(木)  
※実際の活動例 ①あいさつ・自己紹介 ②仕事内容について教えてもらう。  
③実際に活動をする。 ④働くことの意義や目的を学習する  
⑤自分たちの生活に大切なことをについて学ぶ(笑顔、帰属、勉強、責任感など)  
○上村建設・・・清掃 建設機器の説明 図面の説明 資料の整理 建設現場の見学  
○保育園・・・清掃 子ども達とのふれあい、保育で気を付ける事などを先生より教えてもらう。  
○ストア・・・清掃 朝礼の見学 品物の補充 商品棚の商品の前出し
- 3.内容  
○原則として体験日数は2日とするが、事業所の受け入れ人数によっては1日体験もあろう。その場合残り1日は学校での学習を行う(学年職員で割り振りをする)。  
○事後の活動も含め、学校での活動や集会などを通して計画的な展開をする。
- 4.学習の流れ(生徒) 2年生269名  
A:体験先の選択・・・職業についての学習・職場体験希望調査  
B:体験先の確認・決定・・・事業所の一覧より受け入れ先の決定 自己紹介文の作成  
C:体験のための事前学習・・・職場体験の目的と意義、マナーや心構え 事業所への質問内容を考える。  
D:体験のための事前確認・・・電話連絡でのあいさつ、当日の持ち物などの確認  
事業所の場所、交通手段の確認  
E:職場体験学習・・・事業所への挨拶、仕事内容確認、質問など  
F:職場体験事後指帰・・・体験を前向きにまとめる。・御礼の手紙
- 5.教員の働き  
(1)委員会から出された資料をもとに、受け入れ事業所の開拓(7月下旬開始)  
(2)受け入れ事業所の取りまとめ(8月中旬)  
(3)生徒への事業所割り振り(9月上旬)  
(4)事業所へ依頼書、自己紹介文の送付及び事前打ち合わせ  
(5)リーダーへの電話連絡方法・内容などの指導  
(6)事業所でのマナー、緊急時の対応指導  
(7)事業所訪問計画書の作成  
(8)当日の事業所巡回・挨拶・写真撮影・アンケートを持っていく。  
(9)事後学習(新聞・お礼状)指導  
(10)事業所へ御礼の手紙送付  
(11)職場体験の反省、申し送りなど来年度への引継ぎ

令和 年 月 日

我孫子市立我孫子中学校  
校長 鈴木 与志実

職場体験学習について（ご依頼）

親書の様、貴会事業所におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、このたび本校第2学年では、下記の予定で職場体験学習を計画しております。お忙しい中ではございますが、ご協力の程よろしくお願い致します。

記

1 目的  
 (1) 実際の職場で働くという体験を通して、働くことの喜びや苦勞を実感し、望ましい勤労観及び職業観を醸成する。また、具体的な仕事の内容や特性についての理解を深める。  
 (2) さまざまな体験を通して、生きる力や豊かな心を育む。  
 (3) 事前指導や事業所における活動や、働く人々との触れ合いを通して、基本的な社会の常識、マナー等を身に付ける。＜挨拶、礼儀、言葉遣いなどの大切さを再認識する。＞  
 (4) 地域の産業や職業についての知識を深めるとともに、生徒自らが生き生きと働き、主体的に進路選択ができる力を身に付け、社会で役立つという意識を育成する。

2 職場体験実施日および体験時間  
 ○日時 令和 5年10月25日(水)～26日(木)(2日間)  
 ○事業所名・住所・担当者様  
 ○時間 午前 時～午後 時まで  
 ○人数 名

3 依頼事項  
 (1) 体験納期は、貴事業所の実情に前記にて変更していただいても構いません。  
 (2) 中学生に可能な業務内容をお願いいたします。  
 (3) 9月中旬には、改めて学校より、連絡致します。またその時に、参加生徒氏名、生徒からの電話での挨拶などの日程を確認させていただきます。また生徒からの電話連絡があった際は「おがまえ」「準備するもの」などの指示をよろしくお願い致します。  
 (4) 職場体験当日、生徒は朝食を持参します。昼食の場所を指示願います。  
 (各事業所の実情に応じて、ご判断ください。)  
 (5) 生徒は、傷害保険、賠償責任保険に加入しております。万が一、怪我などした時は本校にご連絡ください。

4 本校の連絡先 及び担当者  
 住所 〒270-1145 我孫子市高野山537番地  
 電話番号 04-7182-5191 FAX 04-7182-5161  
 担当 2学年主任 畑野 洋樹  
 2学年職業体験担当者 鈴木 裕介  
 2学年担当

キャリア学習（職業人講話）について

1.目的  
 ①「働く」ことの意義について、地域に住む職業人から話を聞き、考える場にする。  
 ②職業について具体的な知識や情報を得ることで、学校生活の中で学習や学級活動の充実と今後の進路選択の意識を高める。  
 ③生徒の手で運営できるようにする。

○昨年度の例 1年生 講師3名を呼び、体育館で3名の先生を呼び、学年全体で話を聞く。各30分（パワーポイントを用いて仕事の説明）質疑応答（中学生に望むこと、こんな体験をしてほしい等）  
 2年生 講師を10名ほど呼び、屋台形式で生徒たちに話を聞かせた。生徒にはあらかじめ事前調査でどの先生の話を聞くか決めておく。その仕事について事前学習を進める。終わった後に質疑応答を行う。  
 講師の先生は15分説明⇒入れ替え⇒15分説明⇒入れ替え⇒15分説明  
 各先生方はパワーポイントを使って説明をしたり、実際の物を見せて関心を寄せていた。

2.日時 未定 全体で午後の2時間程度の時間を予定。  
 3.場所 1年生の場合 体育館 2年生の場合 各教室および特別教室

4.流れ

	生徒の動き	実行委員の動き	教員の動き	講師の動き
12:30～13:25	給食・昼休み			
13:25～13:40	清掃室早めに切り上げる		①小澤:受付接待	①受付:玄関(13:40) 控室:会議室
13:40～	入場開始	①室内		①体育館に移動
13:50～14:20	理学博士 講話		②小澤:受付接待	②受付:玄関(14:00) 控室:会議室
14:20～14:25	休憩	①講師・室内 ②室内	①小澤:室内	①控室へ ②体育館に移動
14:25～14:55	ふとん屋 講話		③菅野:受付接待	③受付:玄関(14:40) 控室:会議室
14:55～15:00	休憩	②講師・室内 ③室内	②小澤:室内	②控室へ ③体育館に移動
15:00～15:30	落語家 講話			
15:30～15:40	教室に移動	③講師・室内 片づけ	③菅野:室内	③控室へ
15:40～16:00	振り仮名シート記入			
16:00～	帰りの会			

※講話を終えた講師は一度控室に戻ってもらい、帰る準備をしてもらう。  
 あるいは、体育館に残り他の講話に参加するか、事前に確認する。

**親睦委員会報告** 寺井委員長



来週は夜間親睦例会です。よろしくお祈りします。  
 それから、すでに、お知らせが行っていると思いますが、  
 合同例会、地区大会の方も早めに出欠をお知らせ下さい。  
 よろしくお祈りします。

**出席委員会報告** 川村委員長



27名(出席免除者含む)出席(全員で33名) 出席率81.81%  
 業務による欠席:木村(政)会員、福武会員、前田会員、湯下会員、依田会員、  
 米田会員  
 ZOOMによる出席:古谷野会員

**社会奉仕委員会報告** 小野委員長



我孫子市子ども食堂ネットワーク(社会福祉協議会内)への冷凍庫の納入日と目録の寄贈式の日程が決まりました。  
 納入日は9月6日13:30～社会福祉協議会ボランティア窓口「てとりあ」にて、寄贈式は9月11日11:00～我孫子市社会福祉協議会にて行います。  
 納入については、設置するだけです。納入をお願いしている野田会員と私で行きます。

寄贈式は社協から、部屋が狭いので出席は3名までにしてほしいとのことでした。ですので、会長幹事と奉仕プロジェクト委員会委員の3名で出席したいと考えています。  
 とはいえ、クラブで寄贈するものですし、現物も見てください。お時間が許す会員には様子見程度に顔を出して頂ければ幸いです。



今日はうちの職員が準備してくれましたので、パワーポイントを使います。  
この数々の写真は、先にお亡くなりになりました元会員でうちのクラブのチャーターメンバーである井上圭司先生夫妻、上村英生会員のお父さん、そして私でスリランカを訪問した時のものです。

左端にいらっしゃる僧侶は井上先生と旧知の間のソーマ・ワンサさんです。

ソーマ・ワンサさんは井上先生の大きな協力のもと、スリランカに幼児教育の場を作り、その後、学校も作っています。

そのため、訪問時には沿道にたくさんのお出迎えの方が並び大変な歓迎をうけました。

第2790地区の在籍長い会員は、我孫子クラブの国際奉仕活動といえば星野邦夫元会員や井上先生を思い出して下さいと思います。

星野邦夫元会員はフィリピンのハンセン病治療のために尽力なされた方です。

このように我孫子クラブの国際奉仕活動には永い歴史があることを、皆さんに改めて知って頂きたいと思います。

追記 井上圭司元会員 チャーターメンバー 第13代会長

星野邦夫元会員 第14代会長

1985年世界社会奉仕委員長として訪比

フィリピンのハンセン病の現状に衝撃を受け、医師として自費でボランティアを行う

## 閉会の点鐘

倉持会長

以上で例会を終了いたします。

## かっぱまつり



# かっぱまつり



## 8月29日 夜間例会



## ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
我孫子中学校教諭 金屋秀利様		1,000円
倉持会長	鈴木会員 卓話ありがとうございました。 本日も例会に参加いただきありがとうございました。	1,000円
関根幹事	鈴木先生 卓話ありがとうございました	1,000円
荒井会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
石原会員	鈴木会員、スリランカのお話ありがとうございました	1,000円
小野会員	公三先生 ロータリーの歴史をこれからもお伝え下さい。	1,000円
梶会員	公三先生 卓話ありがとうございました。	1,000円
上村(英)会員	卓話ありがとうございます、父が若くてびっくりです。	1,000円
上村(文)会員	鈴木公三会員 なつかしい卓話ありがとうございます。	1,000円
川村会員	公三先生 卓話ありがとうございます	1,000円
木村(隆)会員	鈴木公三会員 卓話有難うございました。	1,000円
小池会員	鈴木会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
鈴木会員	卓話させて頂きました。	5,000円
瀧日会員	鈴木公三さん、井上先生とスリランカ、ソーマワンサさんの 話、なつかしく伺いました。有難うございました。	1,000円
寺井会員	鈴木様 ありがとうございます	1,000円
野田会員	鈴木会員 卓話ありがとうございました	1,000円
日暮会員	卓話ありがとうございました	1,000円
藤本会員	鈴木先生 スリランカのお話しありがとうございます。 地区のスリランカクラブに共有させていただきます。	1,000円
村越会員	鈴木会員 卓話ありがとうございました	1,000円
柳田会員	鈴木会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
山本会員	鈴木会員 卓話ありがとうございました	1,000円
	当日計	25,000円
	今期累計	118,000円

今週の表紙「カップまつり」我孫子駅南口前大通り、けやきプラザ前広場、公園坂通り

古くから手賀沼にいと伝わるカップは、昭和36年に「河童音頭」が誕生するなど我孫子市民に親しまれています。そんな彼らを主役にしたのが2008年から毎年8月に開催されている「あびこカップまつり」です。メインは「河童音頭大行進」で、大勢の参加者が手賀沼公園坂通りから我孫子駅まで踊りながら練り歩きます。「仮装コンテスト」や子ども達の「カップダンス発表会」もある賑やかなお祭りです。

ロータリーの友事務局 ホームページ [www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp) メールは [web@rotary-no-tomo.jp](mailto:web@rotary-no-tomo.jp)

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。